



2018年10月31日

各位

会社名 EIZO株式会社  
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆  
(コード番号 6737 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 経理部長 兼 IR室長 恵比寿 正樹  
電話番号 076 (275) 4121

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2018年5月8日に公表しました2019年3月期通期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 84,000	百万円 8,100	百万円 8,500	百万円 6,300	円 銭 295.49
今回修正予想(B)	74,500	5,200	5,800	4,300	201.68
増減額(B-A)	△9,500	△2,900	△2,700	△2,000	
増減率(%)	△11.3	△35.8	△31.8	△31.7	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	84,057	8,554	9,505	7,138	334.82

#### 2. 修正の理由

2019年3月期の業績については、海外ではヘルスケア市場向けを中心に好調な販売が継続し、国内では期末にかけて需要が大きく拡大する見通しであり、ヘルスケア、クリエイティブワーク、V&S (Vertical & Specific)等の売上高は前期を上回る見通しです。一方で、アミューズメントは規則改正への対応により新機種の世界投入が翌期以降にずれ込むことにより、売上高は前期より半減する見通しとなります。これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ前回予想を下回る見通しとなりました。

なお、配当については年間1株当たり100円(中間配当50円、期末配当50円)の予定に変更はありません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上